

改善報告書

令和8年7月3日

1. 大学名：愛知工科大学

2. 認証評価実施年度：令和5年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2－1

○工学部電子ロボット工学科の収容定員充足率が0.7倍未満である点は改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目2－1について

令和8年度より入学定員を65名から25名に変更した。令和7年度より入学者が増えており、令和8年度の入学定員充足率は104%である。また、収容定員充足率は、44%と改善している。

なお、工学部は令和9年度生より学生募集を停止することが決定した。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2－1の資料

【資料2-1-1】 学部、学科別 在籍者数（令和8年5月1日現在）

改善報告書

令和8年7月3日

1. 大学名：愛知工科大学

2. 認証評価実施年度：令和5年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3－1

○工学研究科において、学位論文審査の評価基準が定められておらず、ホームページでの公表も行っていないため、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目3－1について

学位論文（博士前期課程、博士後期課程）に係る評価の基準を定め（令和5年11月16日教授会承認）、令和5年11月にホームページにて公表した。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目3－1の資料

【資料3-1-1】 学位論文に係る評価の基準

【資料3-1-2】 2023年度第2回大学院工学研究科教授会議事録

【資料3-1-3】 大学HPの当該ページの写し

公表している大学ホームページのURL：

<https://www.aut.ac.jp/department/graduate/outline>

改善報告書

令和8年7月3日

1. 大学名：愛知工科大学

2. 認証評価実施年度：令和5年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：4－2

○設置基準で定める基準数に対し、大学全体で教授が2人不足しているため、早急に必要教授数を確保するよう改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目4－2について

令和8年5月1日現在、設置基準で定める基準数（教員数、教授数）を満たしている。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目4－2の資料

【資料4-2-1】教員数（令和8年5月1日現在）

改善報告書

令和8年7月3日

1. 大学名：愛知工科大学

2. 認証評価実施年度：令和5年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：6－3

○学位論文に係る評価に当たっての基準の制定と公表、設置基準に定める教授数の確保について、改善を要する事項があり、内部質保証に関して機能性が十分とはいえないため、改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目6－3について

学位論文に係る評価の基準を定め（令和5年11月16日教授会承認）、令和5年11月にホームページに公表した。また、令和8年5月1日現在、設置基準に定める教授数は確保されている。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目6－3の資料

【資料6-3-1（資料3-1-1）】学位論文に係る評価の基準

【資料6-3-2（資料3-1-2）】2023年度第2回大学院工学研究科教授会議事録

【資料6-3-3（資料3-1-3）】大学HPの該当ページの写し

公表している大学ホームページのURL：

<https://www.aut.ac.jp/departments/graduate/outline>

【資料6-3-4（資料4-2-1）】教員数（令和8年5月1日現在）